



問

地域のイベントでは地元の業者を
活用すべき
地元発注の呼び掛けと業者のPR
を行いたい

新和とうかい 越智 辰哉 議員

議員 地域でのお祭りやイベントに
おける食材や景品などを購入する際
に、東海村以外の大型店舗で調達す
るケースが散見される。

地域への補助金や交付金は、個人
の財布ではなくあくまでも税金を配
分したものであるから、地域活性化
のためにもできるだけ村内の商工業
者から調達するよう、指導・啓発す
べきではないか。

村民生活部長 お祭りなどで使用す
る消耗品などは、村外の大型の量販
店やスーパーを利用する傾向が見受
けられる。一方所で何でも揃う利便
性や1円でも安いものをとという経済
性の観点だけでなく、地元業者が「何
を、どこで、いくらで」販売してい
るのか、分からないということも要
因と考えられる。



コミセンまつりの模擬店の様子

補助金交付の目的には、広義で捉
えると地元業者の活用も含まれてい
るものと理解できることから、地元
業者への発注を呼び掛けていくこと
もに、商工会を通じて地元業者のPR
も取り入れていきたい。

一般質問



問

在宅で介護をしている人へ支援の
充実が必要
介護相談員の派遣を在宅介護家庭
訪問へ拡大

光風会 恵利 いつ 議員

議員 本村の高齢化率(65歳以上)と、
介護認定者のうち在宅介護の数は、

福祉部長 10月末人口38,506

人中8,696人が65歳以上、高齢
化率22.6%である。介護認定者は
1,180人で、サービスを利用して
いる人は1,011人。そのうち在
宅介護の利用者は718人である。

議員 介護施設や職員の不足によ
り、在宅での介護は益々増加すると
考える。肉体的負担のみならず精神
的負担が大きい在宅介護者へのサ
ポート体制の充実が望まれるがい
かが。

福祉部長 在宅介護者の精神的負担
に対する支援は、在宅介護を継続す
る上で重要な課題と考えている。こ
れまで介護相談員の派遣は施設への
派遣のみであったが、11月から在宅



なごみの職員と介護相談員の方々
「介護のことをひとりで悩まないで!」

介護の家庭へ訪問する活動を開始し
た。他にも、勉強会や食事会を行う
「在宅介護者の会」へ支援している。
議員 介護を行っている家族が直面
する問題をどう汲み取るか。
福祉部長 国の在宅ニーズ調査に加
えて、村独自の高齢者状況調査を行
い政策に反映する。